

2018年度日本中小企業学会東部部会の第3回研究会

第3回めの東部部会研究会として来る7月8日（日）の午後、専修大学神田キャンパスにて、6名の東部部会会員による研究報告会を開催することになりました。

※6月2日（土）にも、立教大学池袋キャンパスにて東部部会研究報告会を開催いたします。混同されませんように。<http://jasbs13east.blogspot.jp/2018/04/20182.html>

今回は、今年9月に武蔵大学で開催される第38回全国大会での報告を希望されている会員の研究報告です。

会員各位の積極的な参加と、活発な議論を期待いたします。以下、研究報告会の開催概要です。

■日時：2018年7月8日（日） 13:00～17:45

■会場：専修大学神田キャンパス、1号館 104号室

会場へのアクセス：<https://www.senshu-u.ac.jp/access.html>

■【研究報告】

(1) 松下幸生（米沢女子短期大学）

「中小製造業におけるサービスの要素の仮説的概念
—個別企業における発注企業との取引関係に注目をして—」

(2) 村山賢誌（中小企業診断士）

「経営改善期にある小規模事業者の資金繰りの円滑化について
～事業者、金融機関、信用保証協会それぞれの役割の考察から～」

(3) 中島章子（機械振興協会経済研究所）

「都市型中小企業研究の現代的意義
～東京都墨田区を中心とした印刷業の事例から」

(4) 兼村智也（松本大学）

「海外での多角化戦略の展開可能性
～海外進出中小企業の「出口戦略」の一つとして～」

(5) 五十川龍（駒澤大学大学院生）

「鎌倉地域における産業集積に寄与する地域プラットフォームの役割」

(6) 額田春華（日本女子大学）

「中堅・中小ものづくり企業におけるジェンダー・ダイバシティ・マネジメント：
富山が直面した課題とは？」

■【スケジュール】

13:00～13:05 開会挨拶、報告者紹介（堀 潔（副会長：桜美林大学））

13:05～13:45 研究報告（1）【報告 25 分、質疑応答・討論 15 分】

13:50～14:30 研究報告（2）【報告 25 分、質疑応答・討論 15 分】

14:35～15:15 研究報告（3）【報告 25 分、質疑応答・討論 15 分】

15:15～15:35 休憩

15:35～16:15 研究報告（4）【報告 25 分、質疑応答・討論 15 分】

16:20～17:00 研究報告（5）【報告 25 分、質疑応答・討論 15 分】

17:05～17:45 研究報告（6）【報告 25 分、質疑応答・討論 15 分】

17:45 終了予定

★なお、部会終了後に東部部会役員会を開催します。理事・幹事の方々のご参集ください。
